

医療機器関連分野に先進的に取り組んでいる企業紹介

最適な停電対策システムのご提案	
(株)PALTEK	【DATA】 創業：1982年(昭和57年)10月14日 代表者：代表取締役会長 高橋 忠仁 住所：横浜市港北区新横 2-3-12 新横浜スクエアビル 6F 資本金：1,339,634 千円 会社HP： http://www.paltek.co.jp/smartgrid/
	【事業内容】 (1) スマートエネルギー事業 (2) 半導体・関連製品販売事業 (3) 受諾開発事業

Q. 医療関連産業参入のきっかけを教えてください。	
A. 東日本大震災により、従来の停電対策(蓄電池やディーゼル発電機など)では患者様の生命を預かる医療施設において不十分であり、大きく見直されるようになってきました。一方、当社では医療機器やエネルギー関連機器の開発を手がけてきた技術を活用でき、最適な停電対策システムの構築を手がけることとなりました。	
Q. 貴社の医療関連製品の特長を教えてください。	
A. ①LPG 発電機により 3 日間電力供給（従来のディーゼル型発電機では数時間程度） ②ガス燃料はいつでも使用可能（軽油は経年劣化により実際に使用できなかった例多発） ③医療機器にも安全に電力供給（通常、直接医療機器への接続を未保証）	<p>The diagram illustrates various power backup systems and their backup times. At the top, the 'Propane Gas Self-Generation System' (プロパンガス式 自家発電システム) includes a propane storage tank, an LP gas generator, and an UPS, providing backup for 1-3 hours. Below it, 'Lead-acid and Lithium-ion Batteries' (鉛蓄電池, リチウムイオン蓄電池) provide backup for 3-6 hours. The 'Self-Generation Supplement System' (自家発電の補充システム) includes gas power generators, lithium-ion batteries, and medical UPS, providing backup for 6-12 hours, 12-24 hours, and over 1 day. A red arrow at the bottom indicates the 'Backup Time' (バックアップ時間) increasing from left to right.</p>
Q. 今後の展望や課題について教えてください。	
A. 現在はニーズの多い産婦人科や内科・小児科、眼科、精神科、介護施設向けが中心ですが、今後は透析にも最適なソリューション開発検討を進めております。	